

日本モンゴル学会 2025 年度総会議事録

開催日時・場所：2025 年 5 月 17 日（土）13:10～13:35、早稲田大学戸山キャンパス

出席状況：出席者 52 名、委任状 79 名、計 131 名により総会成立（有効会員数 222 名）

議題 1：理事の交代

- ・岡田和行氏（東京外国語大学名誉教授）がご勇退
- ・新任理事として以下の 2 名が承認
 - 山越康裕氏（東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 教授）
 - 山田洋平氏（東京外国語大学大学院総合国際学研究院 准教授）

議題 2：2024 年度決算・2025 年度予算

- ・2024 年度決算：267,593 円のマイナス収支
- ・主な要因：会費収入減、未入金、経費超過、謝金支出の正式化
- ・今後の対策：
 - 会費徴収の徹底（滞納者約 50 名へ通知）
 - 紀要販売促進（書店流通の拡大）
 - 紀要広告掲載（学術誌としての品位保持）
 - 年会費の値上げ（4,000 円→5,000 円または 6,000 円）を検討
- ・審議の上、2024 年度決算・2025 年度予算、各対策は承認

議題 3：2025 年度秋季大会日程の変更

- ・大谷大学の都合により 11 月 29 日（土）に変更（従来は 11 月第 3 土曜）

議題 4：2026 年度大会開催校

- ・2026 年度春季大会は東京外国語大学で開催予定

議題 5：協定締結について

・2025 年 4 月 26 日、モンゴル科学アカデミー歴史民族学研究所と協定締結（ウランバートル市）。会長・副会長が出席し、今後の共同活動について協議

その他報告事項：

- ・学会紀要第 55 号（2025 年）刊行・発送済
- ・小冊子『オチル先生とビチェース調査の思い出』の配布報告
- ・国際モンゴル学会第 13 回大会は 2026 年にモンゴル国で開催予定。2025 年 9 月にはインド・カシミール地方でアジア支部会が予定されているが詳細未定。

以上